

京成あれこれ A (50点満点)

問題 番号 (配点)	設問	解答番号	正解	配点	問題 番号 (配点)	設問	解答番号	正解	配点
第1問 (18)	1	1	1	3	第3問 (16)	1	10	1	4
	2	2	3	4		2	11	4	4
	3	3	2	4		3	12	2	4
	4	4	4	4		4	13	3	4
	5	5	1	3					
第2問 (16)	1	6	3	4					
	2	7	2	4					
	3	8	1	4					
	4	9	4	4					

解説

第1問

問1 1が正答。北総鉄道（千葉ニュータウン鉄道）9800形9808編成は京成3700形3738編成をリースしたものである。

問2 3が正答。北総鉄道では、『ほくそう』という情報誌を年に4回発行し、沿線のお役立ち情報やイベント情報などを紹介している。1…北総鉄道の本社は千葉県鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4丁目なので、これは全くの誤り。2…北総開発鉄道が北総鉄道に改称されたのは、2004年7月のことである。公団線にあたる部分が都市基盤整備公団から千葉ニュータウン鉄道へ移管され、合わせて北総・公団線が北総線に改称された。4…高砂を出発した直後に、京成線と共用する踏切が2ヶ所存在している。

問3 2が正答である。I…2004年1月のできごと。II…2002年10月のできごと。III…2006年11月のできごと。

問4 X…金町線の高砂行終電は高砂駅の金町線専用ホーム（5番線）に到着し、車両はそのままホーム上で停泊。翌日もまた金町線で運用される。Y…通勤特急佐倉行の終電は佐倉駅の4番線に到着した後、こちらと同じくホーム上で停泊になる。Z…問題文の通りである。押上線乗り最終の普通浅草橋行は、2012年10月ダイヤ改正より約1年間、京急車にて運転されていた。よって、4が正答。

問5 くぬぎ山は新京成電鉄の本社や車両基地が所在している、新京成の中核といえる土地である。このことを踏まえると、データラメな伝承にしか見えない問題文の中に、本質が見えてくることであろう。さて、そのくぬぎ山の標高であるが、国土地理院が発行している地図（電子国土Web）によれば、その周辺は概ね26メートルとのことである。よって、1が正答である。

第2問

問1 3が正答である。京成における定期券発売所は、日暮里、高砂、船橋、京成津田沼、八千代台、勝田台、成田、千葉に設置されている。

問2 京成線における駅ナンバリング導入は2010年7月のことである。線名を表すア

ルフアベットは支線を含めて「KS」とされ、上野をKS01として、京成本線→成田スカイアクセス線→東成田線→押上線→金町線→千葉・千原線の順で数えていき、ちはら台がKS65となるように設定された。1…KS15。2…KS28。3…KS39。4…KS63。よって、正答は2。

問3 1が正答。町屋を出発してカーブの連続する高架を走り、隅田川を越え、急カーブで勾配を下った先に踏切が1ヶ所ある。かつて、このあたりに西千住駅があった。

問4 1,2…2002年10月ダイヤ改正まで急行停車駅であった。3…1968年5月よりわずか1ヶ月半、千葉線に急行列車が設定されたことがあった。途中の停車駅は稲毛のみで、京成津田沼～千葉間を13分で走っていた。4…芝山千代田駅が開業したのは2002年10月27日で、京成本線から急行が消滅した同年10月ダイヤ改正以後のことになるため、芝山千代田が急行停車駅になったことはない。

第3問

問1 2001年に発生した山手線新大久保駅での旅客転落事故をうけ、広く設置されるようになった列車を緊急に停止させるためのスイッチ。事業者によって名称はまちまちだが、京成電鉄では「非常通報スイッチ」としている。1が正答である。

問2 4が正答。『京成らいん』は京成電鉄が年に10回発行している情報誌である。1951年に『京成文化』として創刊されたもので、実に60年以上の歴史を誇る。2009年4月号より現行のデザインになっている。

問3 2が正答である。2002年10月の芝山鉄道線開業に合わせて用意された芝山千代田行の方向幕は、「(東成田)芝山」という特異な体裁が特徴である。

問4 3が正答。2007年に「京成カード」のマスコットキャラクターとして誕生した京成パンダは、ゆるキャラブームという時流に乗ってあれよあれよと大出世。グッズやLINEのスタンプが発売されるなど、いまや京成電鉄随一の人気者と言っても過言ではないだろう。調子に乗るんじゃないぞ。